

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
事業番号	76	事業名	社会福祉総務費(一般)		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	支援を必要とする住民			総合計画における位置づけ
				16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	支援を必要とする住民に対し、民生児童委員による見守り活動や、各種団体への補助、事業委託を行うことにより、適切なサービスにつなげることを目的とする。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
					保健医療福祉の充実
					根拠法令・要綱等
					民生委員法
今回補正額		今回補正額の財源内訳			
	補正前	国庫支出金	県支出金	地方債	その他
103,327	38				38
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
【民生委員関係】 R7年度は改選期のため、推薦会を2回開催したが、未定の地区があるため、追加で3回目を開催する。			報酬 民生委員推薦委員会委員報酬 38千円		
執行済額	94,000 円				
今後所要額	56,400 円 (@4,700円×12人)				
当初予算額	113,000 円				
今回補正額	37,400 円				
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	1 社会福祉総務費
事業番号	78	事業名	特別医療給付事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)  意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	障害者、特定疾病療養者、ひとり親家庭、小児			総合計画における位置づけ
		医療費の助成を必要とする者の医療費について助成することにより、これらの者の健康の保持及び生活の安定を図り、もってその福祉を増進することを目的とする。			15 普段から健康な暮らしを意識しよう  「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ  保健医療福祉の充実  根拠法令・要綱等  大山町特別医療費助成条例 大山町特別医療費助成条例施行規則
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
94,696	9,750		4,875		4,875
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
医療費令和7年度見込みより  ○現物給付分(月は診療月、R6.4制度改正のため、4月以降実績)  4~8月実績伸び率 R7.9~R8.1 7年度見込 7年度/6年度 医療費見込① R7.2~8実績+①			19-1 扶助費 9,750千円		
身障	1.084	13,875,239	31,936,533		
知的	0.987	896,710	2,124,045		
精神	0.776	882,527	2,307,906		
特定疾病	0.763	73,225	325,597		
ひとり親	0.66	494,339	1,396,753		
小児	1.03	24,781,040	60,252,323		
計		41,003,080	98,343,157	… I	
○償還払分(月は支払い月)  1,986,954(4~10月実績) × 12/7=3,406,207… II					
○補正額(年間見込( I + II )-予算額)  (98,343,157円+3,406,207円)-92,000千円=9,750千円					
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率
60-10-15-5-1	特別医療費補助金	42,015	4,875	1/2	-

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	2 社会福祉施設費
事業番号	80	事業名	保健福祉センターなわ運営事業費		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		保健福祉センターなわ		
			33 どこにお金を使うのか、誰が担うのか を見直そう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		維持、清掃、警備等の管理及び運営を効率的に 行う		
			「大山町魅力向上の5本柱」 における位置づけ		
			行財政改革の継続		
			根拠法令・要綱等		
		大山町保健福祉センターなわ条例 大山町保健福祉センターなわ規則			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
33,806	164				164
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
○保健福祉センターなわ電話代 実績見込み額 - 予算額 1,365千円(671,286円(4-9実績)+346,500円(10-12見込)×2) -1,201千円=164千円(補正額)			11-1 通信運搬費 164千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	6 同和対策施設費
事業番号	100	事業名	中高ふれあい文化センター運営事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域住民およびその周辺住民			総合計画における位置づけ
					09 すべての人がかけがえのない存在として大切にされるまちをつくろう
意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行う。				「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
					安心で快適なまちづくり
					根拠法令・要綱等
					隣保館設置運営要綱
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
15,471	575				575
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
【補正理由】					
10需用費			10 需用費		
5光熱水費 電気料金 使用実績により、不足することが見込まれるため 年間見込み額-予算額 $725,712円 - 600,000円 = 125,712円$			5 光熱水費 126千円		
6修繕料 事務室のエアコンが故障したため 448,800円			6 修繕料 449千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	6 同和対策施設費
事業番号	101	事業名	人権交流センター運営事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)  意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	地域住民及びその周辺住民			総合計画における位置づけ  09 すべての人がかけがえのない存在として大切にされるまちをつくろう
		地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行う。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ  安心で快適なまちづくり  根拠法令・要綱等  隣保館運営設置要綱
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
58,184	△ 3,294				△ 3,294
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 生活相談員について、今年度の雇用が見込めないため、不用額を減額するもの。 光熱水費、通信運搬費については使用実績により、夜間警備委託については今後の利用見込みにより、不足が見込まれるため。 1 報酬 △2,324,000円 3 職員手当等 期末手当△480,000円、勤勉手当△404,000円 4 共済費 共済組合負担金△203,000円、社会保険料△301,000円 10 需用費 5 光熱水費 電気料金 年間見込み額一予算額 2,096,576円－1,820,000円＝276,576円 11 役務費 1 通信運搬費 年間見込み額一予算額 185,532円－170,000円＝15,532円 12 委託料 1 委託料 警備委託料(夜間等管理) 年間見込み額一予算額 374,826円－362,208円＝12,618円 22 償還金利子及び割引料 令和6年度隣保館運営費等補助金の額の確定に伴い、過年度県支出金の返還が生じるため 過年度県支出金返還金(令和6年度隣保館運営費等補助金) 112,000円			1 報酬 △ 2,324千円 3 職員手当等 10 期末手当 △ 480千円 11 勤勉手当 △ 404千円 4 共済費 1 共済組合負担金 △ 203千円 4 社会保険料 △ 301千円 10 需用費 5 光熱水費 277千円 11 役務費 1 通信運搬費 16千円 12 委託料 13千円 22 償還金利子及び割引料 112千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要) (単位:千円)					
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	6 同和対策施設費
事業番号	107	事業名	中高集会所運営事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域住民およびその周辺住民			総合計画における位置づけ
		09 すべての人がかけがえのない存在として大切にされるまちをつくろう			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	同和地区における社会教育の充実、発展をはかるため			安心で快適なまちづくり
					根拠法令・要綱等
					大山町中高集会所条例
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
962	22				22
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳	
<b>【補正理由】</b> 10需用費 5光熱水費 電気料金 使用実績により、不足することが見込まれるため 年間見込み額-予算額 $153,573\text{円} - 132,000\text{円} = 21,573\text{円}$				需用費	
				光熱水費	22千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費
事業番号	806	事業名	障害者自立支援事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	障がいのある方など			総合計画における位置づけ
		17 障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	障がいのある方が地域で安心して生活できるよう障害福祉サービス、自立支援医療の給付を行う。(事業終期は設定困難)			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
					保健医療福祉の充実
					根拠法令・要綱等
		障害者総合支援法など			
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
490,655	80,737	40,367	20,182		20,188
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
障害福祉サービス等の実績見込みによる補正  【障害福祉サービス】 179,632,776円(4~7月支払済額)…① 365,600,000円(最大支払済額×8か月)…② 545,500,000円(①+②)-470,006,000円(当初予算額) ‘=75,494,000円(補正額) うち介護・訓練等給付費 75,428,000円 うち高額障害福祉サービス費 66,000円 補装具費 6,000,000円(支払見込額)-2,000,000円(当初予算額) ‘=4,000,000円(補正額)  【自立支援医療(更生医療、育成医療)】 ○更生医療 当初予算額 9,000,000円…① 〔5月～10月支払額 4,779,306円 11月～4月支払見込額 5,283,402円 (最大支払月額880,567円×6月) 合計 年間見込額 10,062,708円…② 補正額(②-①) 1,063千円			19-1扶助費 介護・訓練等給付費 75,428千円 高額障害福祉サービス費 66千円 補装具費 4,000千円 自立支援医療給付費(更生医療分) 1,063千円 自立支援医療給付費(育成医療分) 180千円		

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)						
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)			
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	7 障害者福祉費			
事業番号	806	事業名	障害者自立支援事業					
○育成医療								
初期予算額 200,000円…① 〔5月～10月支払額 262,074円 11月～4月支払見込額 117,000円 合計 年間見込額 379,074円…② 補正額(②-①) 180千円								
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率			
55-5-15-5-7	自立支援医療費負担金(更生医療分)障害者総合支援法負担金、自立支援医療費負担金(育成医療分)、療養介護医療負担金	480,013	40,367	1/2	-			
60-5-15-5-7	自立支援医療費県負担金(更生医療分)障害者総合支援法負担金、自立支援医療費県負担金(育成医療分)、療養介護医療負担金	123,801	20,182	1/4	-			

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	9 重層的支援体制整備事業費
事業番号	1601	事業名	重層的支援体制整備事業(地域づくり)		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域住民			総合計画における位置づけ
					16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう
意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		地域におけるつながりの中で、住民の多様な生活課題に対応できるよう、ニーズ把握、住民主体の活動支援、情報発信、居場所づくり等を通じて地域における共助の取り組みを活性化させ、地域福祉の推進を図る。			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
					保健医療福祉の充実
					根拠法令・要綱等
					社会福祉法、重層的支援体制整備事業実施要項
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
5,359	1,261	184	92		985
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
【地域活動支援センター事業負担金】 R6年度実績確定による負担金の増額 確定額1,765,260円-当初504,360円=1,260,900円 《補助率》重層的支援体制整備事業交付金 国1/2県1/4 (機能強化事業分515千円-当初147千円=368千円のみ)			18-1 負担金 地域活動支援センター負担金 1,261千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率
55-10-15-5-1	重層的支援体制整備事業交付金	40,391	184	1/2	-
60-10-15-5-1	重層的支援体制整備事業交付金	18,459	92	1/4	-

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	4 児童福祉施設費
事業番号	131	事業名	あすなろ児童館		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	18歳未満の児童・生徒 (主として児童館所在地の小学生)			総合計画における位置づけ
					01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう
意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域における「子どもの居場所」を確保するとともに、児童に健全な遊びを提供することを通じ、児童の発達に応じ基本的生活習慣の定着、社会性の獲得、情操の涵養、心身の健康増進等の育成を促進する。</li> <li>保護者や諸機関と連携し、児童の健全育成を促進する。</li> </ul>			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
					生涯教育と子育て支援の深化
					根拠法令・要綱等
					児童福祉法・児童福祉施設の基準及び運営に関する基準(省令) 児童館条例・児童館規則
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
5,370	△ 344				△ 344
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
会計年度任用職員の雇用形態の変更によるもの(フルタイムからパートタイム)。			1 報酬	880千円	
●フルタイム分の減額するもの 2 給料 △822,000円 3 職員手当等 通勤手当△28,000円、 時間外勤務手当△10,000円、 期末手当△275,000円 勤勉手当△239,000円 4 共済費 共済組合負担金△100,000円			2 給料	△ 822千円	
●パートタイム分の増額するもの 1 報酬 615時間×1,430円=879,450円 4 共済費 共済組合負担金 98,244円 社会保険料 118,609円 8 旅費 費用弁償 300円×106日=31,800円			3 職員手当等	△ 28千円	
			4 通勤手当	△ 10千円	
			6 時間外勤務手当	△ 275千円	
			10 期末手当	△ 239千円	
			11 勤勉手当	△ 100千円	
			4 共済費	△ 99千円	
			1-152 共済組合負担金	△ 119千円	
			1-162 共済組合負担金	△ 32千円	
			4 社会保険料		
			8 旅費		
			3 費用弁償		
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率

# 令和7年第10回定例会

## 議案説明資料

提出課: 総合福祉課

議案番号	141	令和7年度大山町一般会計補正予算(第9号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)
款	15 民生費	項	10 児童福祉費	目	4 児童福祉施設費
事業番号	132	事業名	中高児童館		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	18歳未満の児童・生徒 (主として児童館所在地の小学生)			総合計画における位置づけ
					01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう
意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		<ul style="list-style-type: none"> <li>地域における「子どもの居場所」を確保するとともに、児童に健全な遊びを提供する。このことを通じ、児童の発達に応じ基本的生活習慣の定着、社会性の獲得、情操の涵養、心身の健康増進等の育成を促進する。</li> <li>保護者や諸機関と連携し、児童の健全育成を促進する。</li> </ul>			「大山町魅力向上の5本柱」における位置づけ
					生涯教育と子育て支援の深化
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他
10,490	20				20
補正理由・事業概要			今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 10需用費 5光熱水費 使用実績により、不足することが見込まれるため 年間見込み額-予算額 428,000円-408,000円=20,000円			10需用費	5光熱水費	20千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)					
款-項-目-節-細節	説明名称	補正前の額	補正額	補助(充当)率	交付税措置率